



令和8年度全国学力・学習状況調査における中学校英語 CBT実施に向けた事前準備・検証について

令和8年度にCBT方式で実施される「中学校英語」調査【「聞くこと」「読むこと」「書くこと」「話すこと」】(現中学2年生が対象)を円滑に実施するため、以下の点に、特にご留意いただき、ご準備を進めてください。

○「書くこと」調査に向けたタイピングの操作練習

英語「書くこと」調査の解答方式では、英文を記述する際にタイピングでの入力が必要となります。生徒の資質・能力をCBT調査でも発揮できるように、日常的な授業や家庭学習の中で、タイピング入力に取り組む機会を積極的に設けてください。

○MEXCBT上に公開されているサンプル問題の活用

文部科学省・国立教育政策研究所において、サンプル問題(中学校英語)が作成され、MEXCBT上に公開されています。これは、生徒が端末を用いた調査を円滑に実施できるようにすることを目的としています。サンプル問題は、過去に出題された問題を基に、本番の調査問題で使用される可能性のある解答方式を一通り含んでいます。サンプル問題の趣旨をご理解のうえ、ご活用くださいますようお願いいたします。

○英語調査の事前検証(令和8年度と同じ環境で類似問題を用いて検証)の実施

- 時期：令和8年2～3月中旬の任意の日
※学校の希望日を踏まえ、実施日を調整する可能性があります。3月に端末更新する場合は、4月に実施することも可能です。
 - 対象：令和8年度全国学力・学習状況調査に参加する全中学校の全生徒
(現中学2年生)
 - 内容：事前検証問題プログラムをMEXCBTで実施
 - ・サンプル問題のうち、「書くこと」1問、「話すこと」1問を抜粋した、事前検証問題を実施予定(1月末頃搭載予定)。
 - ・本番調査で実際に使用する端末、ヘッドセット・イヤホンを使って、検証を行う。
 - ・問題の閲覧、解答の吹込み、録音データのアップロードが正常に完了できるかを確認する。(本番と同様にグループを分けて、ローテーションを行う想定)。
 - ・1グループあたり15分程度(準備5分、実施5分、教室移動5分)
- ※事前検証の実施マニュアルについては、1月頃にWebシステムにおいて配信する予定です。

「令和8年度の全国学力・学習状況調査のCBT方式での実施 (中学校英語)に関する説明会」のページ

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakuryoku-chousa/zenkoku/mext_00001.html



「中学校英語」調査に関する資料などが掲載されています。



上記の資料を参考にしつつ、生徒の実態に配慮し、調査がスムーズに実施できるよう、着実に準備を進めていきましょう。